

埼玉県保健医療計画に基づく病床整備計画報告書

1 整備計画概要

医療機関名	医療法人埼玉会 埼玉草加病院
所在地	埼玉県草加市松原 1 丁目 7 番 22 号
整備（増床）病床数	10 床
（医療機能別内訳）	回復期病床（地域包括ケア病床）

2 開設年月：令和 7 年 3 月

3 病床整備による地域医療課題への対応目標

- 地域の透析医療を支えるため、新型コロナウイルス流行時に生じた透析患者の受け入れ困難という課題を改善し、感染症拡大時にも限られたベッド数の中で透析患者を最大限受け入れられる体制を整えます。
- 近隣の基幹病院との連携強化によりポストアキュート領域の受け入れ体制を拡充し、他医療機関との連携を通じてサブアキュート領域にも対応することで、地域包括ケア病床の稼働率 90%を目指します。

4 他医療機関・施設等との連携・協議状況

年月	相手方	連携・協議内容
令和 7 年 6 月	近隣二次救急医療機関	各医療機関へ個別に訪問。入退院支援担当者へ当院病床機能を紹介し、急性期治療後の退院調整を要する患者様を積極的にお受け入れする方針であることをお伝えした。 今後も再訪問含め個別訪問を継続する。
令和 7 年 7 月	近隣医療機関	2025/7/18(金)「第 1 回草加市肝疾患フォーラム」実施。講演会にて肝がん治療の方針選択における最新情報をお届けした。
令和 7 年 9 月	近隣の透析医療機関	第 2 回戸田・蕨・川口透析連携会において、透析患者の病態に関する講演会および意見交換会に参加予定。

5 その他（地域での医療連携での取組、新型コロナウイルス感染症の影響など）

- 地域の医療・介護関係者に向けた慢性腎臓病関連の連携会を 2023 年より毎年主催しています。医師、看護師、薬剤師、ケアマネ、施設職員などの職種を対象とし、採血結果の見方、食事指導、療法選択、災害時対応等をテーマに、知識共有と地域医療連携の強化を目指しています。2025 年 5 月に第 4 回目を実施。次回は

2025 年 11 月に予定しています。

- 草加市災害医療体制ワーキンググループに参加、草加市役所、草加保健所、市内 5 つの病院、消防隊との連携を深め、災害時に他医療機関と共に対応できるように備えています。次回 2025 年 8 月の災害医療検討会に参加予定。